

リニアテクノロジー、「LT3761」を販売開始

昇圧、降圧または昇降圧の大電流アプリケーション向け、PWM 発生器内蔵の 60V LED コントローラ

リニアテクノロジー株式会社は、定電流源および定電圧レギュレータとして動作する 60V DC/DC コントローラ「LT3761」の販売を開始しました。LT3761 は熱特性が改善された 16 ピン MSOP パッケージで供給され、E グレードと温度拡張バージョン(I グレード)は $-40^{\circ}\text{C}\sim 125^{\circ}\text{C}$ 、高温対応バージョン(H グレード)は $-40^{\circ}\text{C}\sim 150^{\circ}\text{C}$ の動作温度範囲での動作が保証されています。E グレードの LT3761EMSE の 1,000 個時の参考単価は 3.45ドルから、I グレードの LT3761IMSE は 1,000 個時の参考単価が 3.86ドルから、H グレードの LT3761HMSE は 1,000 個時の参考単価が 4.11 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(<http://www.linear-tech.co.jp/product/LT3761>)。

LT3761 は PWM 調光発生器を内蔵しているので、大電流 LED の駆動に最適であるとともに、バッテリーやスーパーキャパシタの充電にも対応しています。入力電圧範囲が $4.5\text{V}\sim 60\text{V}$ と広いため、車載、産業分野、建物の照明など様々なアプリケーションに有効です。外付け N チャネル MOSFET を使用し、公称 12V 入力で最大 15 個の 1A 白色 LED を駆動して 50W を超える電力を供給できます。ハイサイド電流検出機能を搭載しているので、昇圧モード、降圧モード、昇降圧モード、SEPIC のいずれの構成でも使用できます。昇圧構成では 94%を超える効率を達成でき、外部ヒートシンクが不要です。周波数調整ピンによって $100\text{kHz}\sim 1\text{MHz}$ の周波数をユーザが設定できるので、外付け部品数とコストを最小限に抑えつつ、効率を最適化できます。LT3761 は熱特性が改善された 16 ピン MSOP パッケージで供給される、非常に小型の大電力 LED ドライバソリューションです。

LT3761 は 50:1 の高い調光比を実現する PWM 発生器を内蔵し、外部 PWM 信号を使って最大 3,000:1 の調光比を実現します。調光要件があまり厳しくないアプリケーション向けには、CTRL ピンを使って 10:1 のアナログ調光を行うこともできます。固定周波数電流モード・アーキテクチャにより、広範囲の電源電圧と出力電圧にわたって安定した動作を行います。出力短絡保護と開放 LED 保護により、システムの信頼性を高めます。グランド基準電圧の FB ピンはいくつかの LED 保護機能の入力として動作すると同時に、充電アプリケーションの定電圧源としても動作可能です。

LT3761 の主な特長:

- LED 向けの 3,000:1 True Color PWM™調光
- 広い入力電圧範囲: $4.5\text{V}\sim 60\text{V}$
- レール・トゥ・レールの電流検出範囲: $0\text{V}\sim 80\text{V}$
- プログラム可能な PWM 調光信号発生器
- 定電流 ($\pm 3\%$) および定電圧 ($\pm 2\%$) レギュレーション
- アナログ調光
- 昇圧、SEPIC、反転、降圧モード、昇降圧モードまたはフライバック構成で LED を駆動
- 出力短絡に対して保護された昇圧構成

昇圧、降圧または昇降圧の大電流アプリケーション向け、PWM 発生器内蔵の 60V LED コントローラ

- 開放 LED 保護および通知機能
- 調整可能なスイッチング周波数: 100kHz~1MHz
- ヒステリシスを備えたプログラム可能な入力低電圧ロックアウト
- バッテリ・チャージャ向け C/10 表示機能
- 低いシャットダウン時電流: $<1\mu A$
- 熱特性が改善された 16 ピン MSOP パッケージ

フォトキャプション: PWM 発生器内蔵の 80V、LED コントローラ

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.co.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 内線 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 内線 2233

以上